

★★★-----

筑西保健所感染症情報【R8 年 1 月 9 日号 vol.R7-12】 保健指導課 e-mail : chikuho05@pref.ibaraki.lg.jp

-----★★★

【管内の感染症の発生状況等について】

- 管内のインフルエンザの定点当たり報告数は第48週をピークに減少傾向にあり、第52週では25.43となっています。また、管内の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の定点当たり報告数も減少傾向にあり、第52週では0.71でした。（管内の定点当たり報告数は別表グラフを併せてご覧ください。）
- 管内の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第52週に14.00となり、県の定点あたりの報告数を上回る数値で推移しています。県内施設等における感染性胃腸炎の集団発生報告が続いているため、注意が必要です。

○ 主な感染症の定点当たり報告数

報告週	COVID-19		インフルエンザ		水痘		感染性胃腸炎		RSウイルス		伝染性紅斑	
	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県	管内	茨城県
48週（11/24～11/30）	2.29	1.85	44.29	58.49	0.00	0.26	4.00	4.18	0.00	0.34	0.00	0.34
49週（12/1～12/7）	1.71	2.10	34.29	38.36	0.25	0.32	8.00	3.92	0.00	0.22	0.00	0.16
50週（12/8～12/14）	1.14	1.94	36.71	35.49	0.00	0.46	7.75	5.35	1.00	0.27	0.00	0.08
51週（12/15～12/21）	0.71	2.16	25.71	34.40	0.75	0.62	8.75	6.35	1.25	0.30	0.25	0.19
52週（12/22～12/28）	0.71	1.82	25.43	25.52	0.25	0.41	14.00	8.43	0.00	0.38	0.00	0.03

○ 全数把握感染症の発生届（管内）

報告週	二類感染症	三類感染症	四類感染症	五類感染症
48週（11/24～11/30）				百日咳 2件
49週（12/1～12/7）				百日咳 3件
50週（12/8～12/14）	結核 1件			百日咳 1件
51週（12/15～12/21）				百日咳 2件
52週（12/22～12/28）	結核 1件			百日咳 5件

★ 茨城県感染症流行情報週報（2025年第52週）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/documents/2025idwr52.pdf>

★ 茨城県感染症流行情報月報（2025年11月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/std/documents/2025mrp11.pdf>

★ 茨城県衛生研究所における病原体検出情報（2025年11月号）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/microbe/documents/202511kensyutu.pdf>

★ インフルエンザ流行情報（2025-2026シーズン）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/influenza/2025-2026.html>

★ 茨城県感染症発生動向調査事業年報（2023年）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/2023nenpou.html>

【感染性胃腸炎について】

- 県内において社会福祉施設等における感染性胃腸炎の集団発生が散発しております。感染性胃腸炎とは、ウイルスなどが原因となって引き起こされる胃腸炎の総称であり、原因となるウイルスにはノロウイルス、サポウイルス、アデノウイルス、ロタウイルスなどがあります。手指や食品などを介して体内入り、おう吐、下痢、発熱、腹痛などの症状を起こします。
- 主な原因となるウイルスにはアルコールによる消毒が効きにくいいため、予防には流水と石けんによる手洗いが重要です。また、ウイルスは感染者のふん便や吐物に含まれるため、処理の際には次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を行うことが大切です。

～感染性胃腸炎の注意点～

- ① スリッパや上履き、カートや車いすなど移動手段の床面接触部分を介して感染が広がることもある。
- ② 消毒箇所の素材によっては消毒が不十分になりやすいため、スチームなど高温（85℃以上1～2分）でウイルスを除去する方法も検討する。
- ③ おう吐物が塵埃となって飛散することで、空気を介して口に入り感染するため、換気を行う。

★ 感染性胃腸炎（特にノロウイルス）（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/norovirus.html

★ 茨城県の感染性胃腸炎による集団発生等の状況（2025年度）

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/ityouen/i_g_2025.html

【動物由来感染症について】

- 動物由来感染症とは、動物から人に感染する病気の総称です。人も動物も発症するもの、動物は無症状で人だけが発症するものなど、病原体によって様々な感染症があります。
- 動物が病原体に感染しても軽い症状や無症状のこともあるため、知らないうちに人に感染してしまう場合があります。人に身近なペットも病原体を持つ可能性があるため、触れ合うときには注意が必要です。
- 野生動物は特に、どのような病原体を持っているか不明なことが多いです。野生動物の家庭での飼育や野外での接触は避けましょう。また、動物の糞尿と気づかずに触れてしまう可能性もあるため、砂場や公園で遊んだ後や屋外での作業をした後は、必ず手を洗うようにしましょう。

★ 動物由来感染症（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index.html

★ 動物由来感染症ハンドブック2025（厚生労働省）

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001475383.pdf>

★ 動物由来感染症について～知っておいてほしい動物から人に感染する病気～（茨城県）

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/seiei/kankyo/doubutsu/kansensyou.html>

【社会福祉施設向け感染症研修会を開催いたしました】

- 令和7年12月11日、県生涯学習センターにて、児童施設向け感染症研修会を開催いたしました。多くの施設職員の方々にご参加いただき、基本的な感染症対策の説明の他、吐物の飛散に関する実演や、施設職員間の意見交換などを行いました。感染症を専門とする2名の看護師に、助言者として意見交換後の疑問にお答えいただくなどご支援いただき、大変有意義な研修会となりました。
- なお、研修会にご参加いただけなかった施設の方や、内容を再確認したい方に向け、研修内容に関する動画配信等の準備を進めております。準備が整いましたら、改めて連絡いたしますので、是非ご確認ください。